

早瀬中学校だより

学校教育目標

学び合い 認め合い 高め合う

横浜市立早瀬中学校

都筑区早瀬二丁目4番1号

電話045-593-8841

令和2年10月30日発行 第6号

“困難に響く歌声”

副校長 高橋美光

日没も早くなり、ようやく秋らしい毎日になりました。臨時休校、分散登校、長かった梅雨に短かった夏休み…。全世界が未経験の事態に翻弄されている中、学校活動が少しずつ動き始めています。

本校では10月15日に『合唱コンクール 3学年の部』を体育館で開催いたしました。体育祭が中止となり修学旅行が2月末に延期となっている3年生に、せめて合唱コンクールは…と何とか開催にこぎつけました。マスク着用での練習は見ていだけで歌いづらいのが伝わってきますが、各学級でパートごとに、さらには全体で懸命に練習する様子が見られました。

西洋音楽の合唱は16世紀の中頃…室町幕府末期、ちょうど桶狭間の戦いから戦国の世の真っ只中の時代に、日本では大分県で初めて演奏されたと言われています。そして約460年たった令和の時代でも様々な場面・世代で合唱曲が歌われています。何十人もが集まって声を響かせることは、決して容易ではありません。しかしその合唱が広まり歌い継がれているということは、様々な困難を乗り越えて、歌い上げた時の達成感や充実感が格別なものであるからに他ならないと思います。

本校の3年生の合唱はそのまま1・2年生の学級テレビに生中継されました。直接聴く合唱には及ばないものの、画面越しの3年生の姿に1・2年生も教室から拍手を贈っていました。3月開催を予定している『1・2学年の部』でも数多くの“達成感に満ちた顔”や“悔しい中にもやり遂げた顔”が見られることでしょう。

さて、令和2年度も後期が始まり3週間。1年間の折り返し地点を越え、感染拡大の自粛に挫けず、後半の学校生活に臨んでほしいものです。保護者・地域の皆様、温かい見守りをどうぞよろしくお願いいたします。

〈学年より〉

1年

中学校生活にも慣れ、学習や部活動に熱心に取り組む姿が見られます。先日の3年生の合唱コンクールでは、相手を思いやり、心を一つに重ねる大切さを学びました。

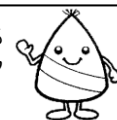
2年

後期に入って迷いや悩み、少しの油断が見られます。なりたい自分を見つめ直し、先々を考えて行動できるようにしましょう。ぶれずに正しい行動ができる自分、学年を目指しましょう。

3年

合唱コンクールを体育館で開催することが出来ました。ここまで来るにはたくさんの方の支えがあったからと、青学年の皆さん一人ひとりの頑張りがあったからです。感動をありがとう。

7組は昨年度から、新栄地域ケアプラザのマスコットキャラクター「しんちゃん」を、多くの方にも知らせようと「総合的な学習の時間」に取り組んできました。11月1日～30日までの1か月間、新栄地域ケアプラザに7組生徒で作成した「しんちゃん」をモチーフにした作品が展示されますので、是非ご覧ください。



【3年 合唱コンクール】

今回の合唱コンクールは3年生のみの開催となり、体育館で開催されました。

そのため、今までの合唱委員会はほぼ3年生のみで活動が行われました。会場準備の際は、委員だけでなく、様々な生徒、様々な先生方に協力してもらい、無事トラブルなく本番を終えることができました。反省としては、閉会式が思った通りに行かなかったことです。このような状況の中で、3年生だけが、合唱コンクールが開催できたことをうれしく思います。ありがとうございました。

優秀賞は3年4組でした

3年 合唱委員長



